

全日本年金者組合
神奈川県本部
 〒231-0032 横浜市中区不老町2-8不二ビル2F
 TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062
 メール: info@nenkinkanagawa.com

5月31日現勢 組合員 10,306人
 機関紙 6,279部
 新著名 4,729筆

年金者 しんぶん

神奈川県版 第386号 2020年6月15日
 全日本年金者組合中央本部
 〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
 TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777
 発行人 金子民夫 月刊1部100円 送料70円
 昭和57年6月30日第三種郵便物認可

6月の年金相談会は中止となりました。ご了承ください。



新しい区画で各自耕作 ミントマト栽培

コロナ禍で、外出自粛要請や会場の使用禁止でサークル活動ができない日が続いていま

す。しかし、家庭菜園は、「3密」にもならず広い場所での各自耕作で活動ができるので人気があります。畑の会は、茅ヶ崎支部と寒

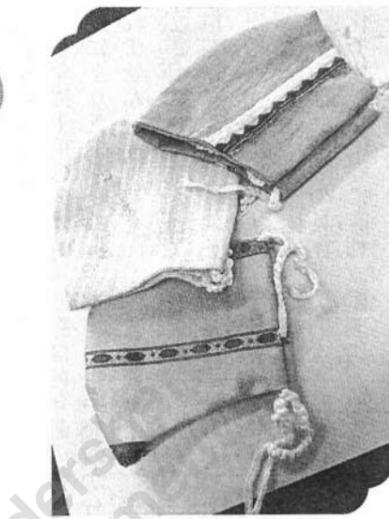
3密なし！「夏野菜」農作業 仲間増えたゾ！土恋畑友の会

寒川支部

川支部の組合員が使っています。秋になると田端西地区の菜園が、町の工業団地計画で使えなくな

の後、抽選で場所を決めました。23区画できました。現在、夏野菜などの

農作業に連日汗を流しています。会員が近所の人を誘い4月に1人、5月に1人加入しました。畑使用は組合加入が条件です。土地の口利きをしてくれた



カラフルな手作りマスク

お年を召した方を訪ねる

さびしい

たいくつ

ありがとう

また来てね

煮物と

手作りマスク持って

今年の春はコロナのおかげで、どの支部も予定した行事が中止になり、サークルも出来なくなり、みなさんどうして過ごしているの

か困っておられるとお聞きし、川崎みなみ支部のみなさんはどうしておられるかと、集金しながらまわってみようと思いたちました。

お話を相手もあんまりいないので、さびしいたいくつと話されていきました。手作りの煮物とおみやげにしばらくお話しすると、とっても喜んでいただき、「ありがとう、また来てね、楽しかった」とのお話。やはり時間を作っても時々はおしゃべりにいくべきだと思えました。仲間が2人増えました。

時どきおしゃべりに行くべきと思った

川崎みなみ支部

近くに住んでおられる年配の方を中心に伺いました。みなさんお元氣そうにみえますが、

10万円申請書相談

ありがとう



10万円定額給付金は口座振り込みがはじまっています。3カ月間の間に申請書を出すために各支部では書き方を各支部で話し合っています。「県施設の使用禁止の緩和を」県本部申入れ緊急事態宣言が解除された翌26日神奈川県伊勢原支部の堀崎邦男支部長は電動自転車に要請しました。

前進座 緊急募金のお願い

コロナで危機 組合員のみなさん。5月国立劇場公演の中止などで劇団「前進座」の存続が心配されていました。このたび、「前進座」から「危機的状況」の訴えが出て、全国の年金者組合、ファンの間で「緊急募金」が始まりました。6月の県本部執行委員会で受け止め「緊急募金」を始めます。
 <振込口座>
 ゆうちょ銀行 00150-6-363317
 <0一九店 当座0363317>
 一般社団法人 劇団前進座全国事務所
 お問合せ 045(663)4061 年金者組合神奈川県本部

者不足で困っていた所、後継いた農家の方が快く2反ほど(約600坪)の土地を貸してくださいました。会員20人で3月23日にクイ打ちとロープ張りの作業を行い、そ

集まりや移動の自由が「自粛」「規制」さされていきます。「春の間増やし月間」は平時にはない「工夫」をこらして活動しています。神奈川県支部の佐藤晃成支部長は50年前にお

シウマイ 持って古い知人訪問 紹介思い出し電話する

港北支部でも元職場の友人を誘いました。それでも、年度初めから500人を超える退会者があり組合が大変な事態になっています。

世話になった知人を好物の「横浜シウマイ弁当」を土産に訪問、加入を快諾してもらいました。また、保土ヶ谷支部では2年前に紹介された方を思いだし、電話をして加入となりました。



年金引き下げ違憲訴訟原告団

左から3人目が加藤原告団長、高橋由美弁護士、増本一彦弁護士

分断の時代こそ確信をもって運動を広げよう

第12回口頭弁論を前に

年金減額違憲訴訟弁護団 事務局長・弁護士 高橋由美

現在、神奈川県訴訟立方式」であるから、当然、その受給権は極めて強い財産権となるはずである。国がその運用に失敗し、あるいは企業の内部留保という歪んだ形を放置して企業負担分の保険料を上げずに来た、そういう「国の失策」の尻ぬぐいのために簡単に切り捨てられてよい権利ではない。国が財政方式を捻じ曲げるのは、それが「世間公平論」という受給者と現役世代との分断を演出するのすいからだ。コロナ禍という更なる分断の時代にこそ、代にこそ、我々は更なる確信をもって、次代に大事な年金権を伝えていこう。

横浜から“撤退” ラスベガスサズ



中央から野上横浜支部協議長、伍副委員長、村田書記長、杉沢委員長、石黒副委員長

横浜市はカジノ誘致断念を 神奈川県本部 林市長に申し入れ

全日本年金者神奈川県本部は5月14日午後、書記長、野上敏和横浜支部協議会議長ら7人が参加。「カジノ開発」「日本から撤退する」との発表を受けて、林文子横浜市長に①横浜IR（カジノを含む）開発をただちに断念すること②市長は市政を混乱させた責任を取ることを求める「カジノ開発の断念を求める申し入れ」を提出しました。

この間、多くの団体が市民が手をつなぎ「カジノ反対」に向けて「カジノの是非は市民が決める」住民投票条例制定の受任者登録をすすめ、5万人余に達し、秋9月から署名集めを始まる予定です。これには杉沢隆宣委員長、伍副委員長、石黒良

もありません。事実上、未請求のまま亡くなる5年以上前の分は時効により支給を受けられません。公的年金は金融商品ではない、社会保障ではない、年金は金融商品ではなく憲法25条に規定する社会保障の具体化です。富裕層に有利なしくみは必要なく、低年金の底上げこそ必要です。国は「働き方の多様性や寿命の延びに対応した改革」のように説明していますが、ハッキリ言えば、年金が少なくないと思うなら働くか年金支給を我慢すれば額を増やせるぞと、詐欺まがいの政策です。国民が国を信じて我慢した結果、年金を受け取る前に亡くなる危険

ひねくれマー坊の 年金Q&A



年金研究者 廣部正義

年金だけで暮らせない
勤労者に不利

いま、年金だけでは暮らせないと、65歳を過ぎて働く方が増えています。

年金の支給開始 75歳の法案とは

その2

このような方が繰下げをした場合は、在職者の調整で賃金と年金の合計額が47万円を超え、二分の一がカットされます。

額)を未支給年金として受けられるが、単身者の場合は、同居している家族がいなければ、1円も支給されません。また、70歳を過ぎても

図表 改正案による繰上げ減額率（1ヵ月当たり-0.4%、現行-0.5%）

(1)支給開始年齢	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳
(2)改正案減額率	-24.0%	-19.2%	-14.4%	-9.6%	-4.8%	0.0%
(3)改正案支給率	76.0%	80.8%	85.6%	90.4%	95.2%	100.0%
(4)損得分岐年齢	81歳	82歳	83歳	84歳	85歳	
(5)老齢基礎年金額	594,092	631,614	669,135	706,657	744,178	781,700

【注1】 損得分岐年齢とは、この年齢まで生存すると通常（65歳～）支給の総額が繰上げた場合の総額より多くなるが、その前に亡くなったときは繰上げの方が有利だ。
【注2】 老齢基礎年金の額は2020年度の満額（781,700円）に③改正案支給率を乗じた額

対)に向けて、「カジノの是非は市民が決める」条例住民投票制定の受任者登録は、5万人余を集約しています。また、横浜市が18区で住民説明会も6地区で未実施です。高齢者が安心して暮らし続けられる横浜市を求めて活動している私たちは、カジノ開発に使う税金は市民のくらしに使ってほしいと願っています。林市長が率先して進めているカジノの推進はやめていただき、新型コロナウイルス感染症対策を市民の立場で推進するよう求め、以下のことを緊急に申し入れます。

1、横浜IR（総合型リゾート）開発をただちに断念すること。
2、林市長は市政を混乱させた責任を果たすこと。

みなで笑えるように
門倉靖司
今日は一日笑うことがありましたか
コロナ禍の世界
空気がこれほど
きれいになるのは初めてと
アメリカの学者が
分析を伝えています
永い人生のなかで
朝から晩まで
マスクをかけて
ことあることに
手洗いを
僕らの歴史でも
初めのこと
乱開花や自然破壊
軍事拡大など最たるもの
こんな姿を 見つめ直す
良い機会にして
お互い、本気で
笑いたいものです

新芽の時期には、蕾の間を蜜蜂が、羽音を響かせて忙しく行ったり来たり。
今回コロナウイルス禍で、臨時休園していた足利フラワーパークの藤園は6月11日から再開します。
(旭支部 塩島己吉)

わがまちの ハナはな



春の季語にも…白藤

近くの家々の庭に咲く白藤。俳句の季語にもなっている様に今が満開の時期です。藤には、赤紫、薄紫と色の種類が沢山ありますが、白藤は夜の公園にぱつと映えて見事な風情を醸しています。

フリーダイヤル
住まいるnet 0120-88-5593
年金者組合と建設職人の組合との提携事業
《対応メニュー》 新築・リフォーム・屋根・塗装・内装・造園・外構・白アリ駆除・畳・設備水周り・ハウス
〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-19-3建設プラザ4階
神奈川建設労連 045-534-9962

神奈川県
年金者交芸

文芸作品集 作品と住所、氏名、TELを添え、俳句、川柳、絵手紙等を明記。文芸欄まで。FAX・メール可。毎月22日締切。

たんぼぼを隅に飾って木のベンチ

港南支部 緑川協子
桜みてる 中村善人
吹いてみるカラスノエンドウ八十路の児
竹の子や店の真ん中どっしりと
愛川支部 渡辺信之
咬止めなき未来へのつけコロナ国債
愛川支部 廣井 瑞枝
自宅待機横に成長俺の腹
横浜緑支部 石田 博
花みずきうす紅色にほほ染めて
横浜緑支部 荒井 宏子

（俳句）
さらさらすらの歓声水遊び
戸塚支部 名越美登里
仁和寺で御朱印マスク配布あり
相模原南支部 押切彰子
桜みて帰る背中に花が舞う
秦野支部 中村 節子
吹いてみるカラスノエンドウ八十路の児
竹の子や店の真ん中どっしりと
愛川支部 中村善人
残照や吾子より届くカーネーション
秦野支部 室伏としこ
竹の子や店の真ん中どっしりと
愛川支部 渡辺信之
コロナ下代われ早くハナミズキ咲く
秦野支部 石井洋子
（川柳）
舵の飢え乗客零のロマンズカー
秦野支部 内山明子
路を煮るコロナ籠りのつれづれに
返葉支部 熊谷直子
花吹雪鳩と子どもの走りっこ
港南支部 服部文代